



がんばれ高田 負けるな高田
できる できる できる!

【校訓】

自主・協力・創造

文責 校長 高比良 尚

10月に入り、やっと秋らしい天候を感じるようになりましたが、保護者の皆様は、いかがお過ごしでしょうか。2学期に入り、学校祭、中総体駅伝競走大会と行事が行われ、生徒の様々な姿が見られました。

◆高田中生の躍動に、感動した学校祭◆

当日は、たくさんの保護者の皆様、地域の皆様にご来場いただき、拍手や歓声とともに、商品販売では、多くの梅干しをお買い上げいただきました。ありがとうございました。

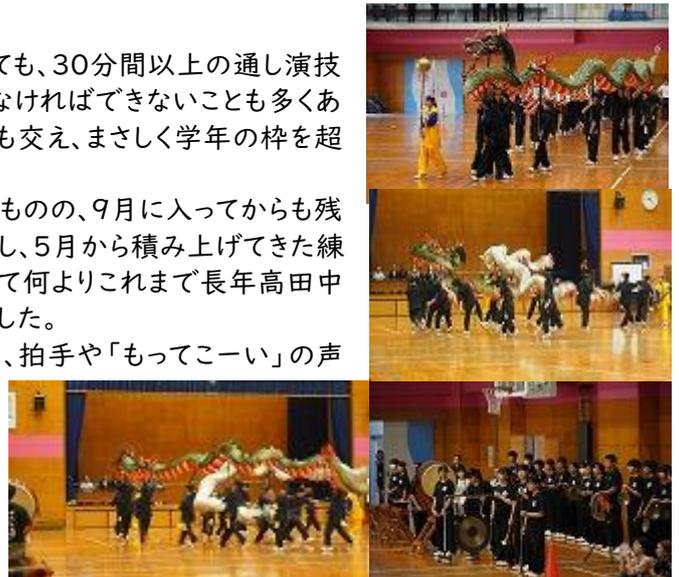
生徒たちの頑張る姿、真剣に表現する姿、みんなで躍動する姿をご覧いただくことができたでしょうか。生徒・職員一同、心から感謝しています。

～龍踊～

9月末でも気温は下がらず、水分補給や演技内容を工夫しても、30分以上の通し演技は、過酷なものです。演目の中では、数人で交代しながら行わなければならないことも多くありますが、3年生は、生徒数が少なく、今年度は2年生の助っ人も交え、まさしく学年の粋を超えて、総動員で取り組みました。

総合的な学習の時間を利用して1学期から取り組んできたものの、9月に入ってからも残る容赦のない暑さは3年生のやる気や体力を奪いました。しかし、5月から積み上げてきた練習の成果をどうしても披露したいという生徒・職員の思い、そして何よりこれまで長年高田中の龍踊の指導を行っていただいている百田さんの思いがありました。

学校祭当日は、朝早くから、たくさんの皆さんが来校くださり、拍手や「もってこーい」の声援をかけていただいたことで、会場と龍集が一体となった最高の舞を披露できました。立派な青龍を寄贈してくださった高来町金崎地区の方にも今年も来校していただきました。「青龍が若いみなさんのおかげで力強く舞っている姿が見られて、今年も感動した。中学生に寄贈して本当に良かった。」という言葉をいただき、生徒も職員も「頑張ってたかった。」と実感した学校祭でした。



～合唱コンクール～

今年は、合唱練習を実力テスト後から開始し、練習時間も昼休みと放課後(16:30まで)として、限られた時間内で合唱を創りあげました。2・3年生にとっては昨年に引き続きのチャレンジであり、1年生はなかなか練習のやり方もわからない「一から」のスタートという状況でした。

どの学年も、練習した成果を発揮するため、毎日のように昼休み放課後と練習に取り組んでいました。その中では、意見の食い違い、まとまりに欠けたり、多くの葛藤があったりと、実行委員や指揮者、伴奏者も悩んだことが多くあったことでしょう。そのようなことを乗り越えて、コンクールでは、緊張感の中でもお互いに励まし合い、高め合う姿がとても頼もしかったです。

今年が最後である3年生の合唱は、とても素晴らしく、会場全体が、感動に包まれました。その姿は、きっと1・2年生の心に深く刻まれたと思います。

この合唱コンクールの練習が始まったころは、校長室にいと、歌声が聞こえることはほぼありませんでした。しかし、日に日に歌声は大きくなり、ハーモニーができあがり、心のもった合唱が聞こえるようになりました。

「大きな声を出すこと」「学級集団で協力をし、一つの目標に向けて努力をすること」

このことは、皆さんの声を変え、皆さんの表情を豊かにしていったのだと思います。



～吹奏楽部、3年生のラストコンサート～

吹奏楽部3年生は、この学校祭が一つの区切りとなる発表でした。

特別ゲストの福岡先生の「ハナミズキ」、松本先生の「マツキミサンバ」、演奏と映像をリンクさせ、バイキンマン、アンパンマンが登場する劇仕立ての構成も盛り込んだりして、とても楽しく、会場が一体となって盛り上がる発表となりました。



吹奏楽部 3 年生にとっては、朝から龍踊、合唱コンクール、そしてこのコンサートと息つく間もなく流れた午前中でした。本当にお疲れさまでした。

なお、吹奏楽部は、11 月 20 日に松浦市で行われる、長崎県中学校総合文化祭に出演することとなっています。演奏も素晴らしいものになることを期待しています。



～模擬株式会社「高献」株主配当、「最高田梅」販売～

1・2年生の「高献」では、梅干しづくりと販売のための企画やパッケージ作成等を行いました。その梅干しを株主に配当、販売も行いました。今年は全国的にも梅の不作が大きな話題となりました。本校の梅の木も例外ではなく、例年 120kgほど収穫できる梅の実が、本年度は 25kg、「高献事業」始まって以来の販売の危機となりましたが、地域、学校関係者の努力で梅を集め、どうにか今年度の活動にこぎつけることができました。今年の販売も大好評で準備していた 335 個の「最高田梅」は 30 分もたたないうちに完売。株主の方に無事配当することができました。

最後に、販売を心待ちにしていた全員の方に「最高田梅」を手元に届けることができませんでした。申し訳ありませんでした。

◆郡中総体駅伝競走大会◆

10月3日に諫早市のトランスコスモススタジアムにおいて、西海市・西彼杵郡中総体駅伝競走大会が開催されました。この駅伝大会をもって令和 6 年度西彼杵郡中総体の競技は全日程を終了、いわゆる中総体最後の競技となりました。

選手は、「高田中学校の駅伝選手として活躍したい」「駅伝練習を通して心身を鍛え、学校代表として頑張りたい」という「志」を持ち、7月から朝、放課後の練習に取り組んできました。選手たちは、酷暑であった夏休みも、そして9月も練習を積み重ね、各自の記録をコツコツと伸ばし続けて当日を迎えました。大会前日には選手推戴式があり、式の中で、大会当日応援に行けない全校生徒から、選手に向けてエールを送る一幕も見られました。

当日は走る選手そして応援も全力で頑張っており、とても気持ちの良い競技を行いました。結果は、女子が14位、男子は、9位でした。選手の皆さんの頑張りに拍手を送りたいと思います。



◆お願い～車を利用して登下校の際の注意点～◆

本校の通学路でもある高田越交差点から長崎商業高校方向への道路周辺は、通勤通学に利用する車や宅地造成と道路拡張等の工事車両のため、交通量、駐停車する車が増えています。また本校への登下校時車による生徒の送迎も増え、特に校門付近での交通事故の危険性が高まっていると感じています(できるだけ徒歩での登下校をご指導ください)。事故が起こってから対策を講じても、失ったものは返ってきません。

そこで学校周辺の登下校時における生徒の安全を確保し、全ての生徒が安全に登下校できるように、下記内容について御理解と御協力をお願いいたします。

車での送迎をされる場合の注意点

- (1) 一般道から本校側に入ってすぐの校門付近で下車しないことを厳守してください。
- (2) 乗降はテニスコート上駐車場をお願いいたします。迎え待ちは、校門の中でなく、駐車場でお待ちください。
- (3) 一般の大道路から本校側に入ってから道路(校門前三叉路)は、特に危険ですので、**最徐行**をお願いいたします。
- (4) テニスコート上駐車場からの出口は、道路が死角となっています。**必ず一旦停止**を行い、安全確認をお願いいたします。

※校区内には、交通量の多い道路や工事車両が出入りの場所が多くあります。生徒が時間ぎりぎりに登校し、ヒヤリとした場面を見かけることもありました。

生徒にも、命を守るため①(工事車両の少ない道を選ぶなど)安全な道路を確認し、登下校すること②時間に余裕を持った登校を呼びかけています。ご家庭でも一度、登下校の仕方、時間帯について確認をお願いいたします。

※ 個人情報等を掲載しておりますので、取扱いには格別の御配慮をお願いいたします。